

耐震改修促進法改正！ 一定の建築物について、耐震診断の義務化、耐震診断結果の公表が行われます。

「耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針講習会」開催のご案内

主催：一般財団法人日本建築防災協会

■耐震改修促進法の改正、耐震診断の義務化

平成 25 年 5 月 29 日に「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の一部を改正する法律が公布（施行は 6 箇月以内）されました。この改正により、全ての建築物の耐震診断及び必要に応じた耐震改修の努力義務が創設され、一定の建築物については一定期限内の耐震診断が義務付けられ、耐震診断結果の公表が今後されることになります。

■建築物の耐震診断・耐震改修の実施が喫緊の課題です。

我が国では多くの被害地震が発生し、多数の人命や建築物が被害を受けています。今後も、南海トラフ巨大地震や東海・東南海・南海地震等大地震発生への逼迫性が指摘されるとともに、首都圏など何時何処で起こるか分からない直下型地震の発生も危惧されています。建築物の耐震診断、耐震改修の実施が喫緊の課題となっています。

国をはじめ地方公共団体でも建築物の耐震診断・耐震改修の推進について積極的な取り組みがなされています。また、建築物の所有者等の耐震意識も向上し、耐震診断・耐震改修のニーズは増大しています。

■講習会の開催

本会発行の「2011 年改訂版 耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説」と、本会及び(一社)日本鋼構造協会発行の「既存鉄骨造建築物の耐震改修施工マニュアル」をテキストに下記により講習会を開催いたします。「既存鉄骨造建築物の耐震改修施工マニュアル」については、このたび改訂委員会（委員長：高梨 晃一 東京大学名誉教授）において改訂作業を進め、「2013 年改訂版」として発行の運びとなり、講習会ではこの改訂版を使用します。この改訂版では、全体の見直しとともに、天井も含めた各種非構造部材の耐震改修施工の考え方や施工方法が追加されました。

■建築技術者・営繕担当者・建築行政担当者の皆様には是非受講して下さい。

建築技術者、営繕・施設担当者、建築行政担当者をはじめ建築物の設計・施工・工事監理・維持保全業務に携わる皆様には、是非この機会に受講され、耐震診断並びに耐震改修に係る最新の技術を習得され、今後の業務にご活用ください。

■受講修了証の交付

本講習 2 日間受講者には、講習を受講したことを証する受講修了証を交付します。

■耐震診断・耐震改修技術者証（カード式）の発行

本講習会を受講修了し、耐震診断・耐震改修業務を行う構造設計 1 級建築士、1 級建築士、2 級建築士の方で希望される方に、携帯用の耐震診断・耐震改修技術者証（カード式）を発行いたします。この申込書は講習会当日配布いたしますので、ご希望の場合は、講習後にお申し込みください。

■本講習は継続能力開発（CPD）制度認定講座（10 単位予定）です。「建築 CPD」（（公財）建築技術教育普及センター）または「建築士会 CPD」（（公社）日本建築士会連合会）に参加されている建築士の方には、自動的にこの CPD 単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に入力または記入してください。

■本講習は（一社）日本建築構造技術者協会の J S C A 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。詳細は J S C A の H P（構造士ニュース <http://www.jsca.or.jp/>）を参照して下さい。

記

1. 開催地・期日・会場・定員（2 日間講習）（注）駐車場は用意しておりませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。

開催地	期 日	会 場	定 員
東 京	平成 25 年 8 月 28 日(水)～ 29 日(木)	J A 共済ビル カンファレンスホール 千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル 1階	300名
高 松	平成 25 年 9 月 2 日(月)～ 3 日(火)	かがわ国際会議場（タワー棟 6 階） 高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー	150名
仙 台	平成 25 年 9 月 12 日(木)～ 13 日(金)	パレスへいあん 3 階グレース 仙台市青葉区本町 1-2-2	150名
札 幌	平成 25 年 9 月 17 日(火)～ 18 日(水)	北海道自治労会館 5 階大ホール 札幌市北区北 6 条西 7-5-3	150名
大 阪	平成 25 年 9 月 30 日(月)～10 月 1 日(火)	大阪 Y M C A 会館 2 階ホール 大阪市西区土佐堀 1-5-6	250名
名古屋	平成 25 年 10 月 15 日(火)～ 16 日(水)	昭和ビル 9 階ホール 名古屋市中区栄 4-3-26	200名
福 岡	平成 25 年 10 月 22 日(火)～ 23 日(水)	九州ビル 5 階ホール 福岡市博多区博多駅南 1-8-31	150名
広 島	平成 25 年 10 月 29 日(火)～ 30 日(水)	広島商工会議所 101 号室 広島市中区基町 5-44	150名

2. 受講料（テキスト代別） 21,000円（税込）

3. テキスト及びテキスト代（テキストは2種類。テキスト希望者には、講習会当日会場にてお渡しします。）

テキスト1：「2011年改訂版 耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説」（平成24年7月27日発行 初版第2刷を使用します。）

テキスト代 8,800円（税込）（一財）日本建築防災協会発行

テキスト2：「2013年改訂版 既存鉄骨造建築物の耐震改修施工マニュアル」（平成25年8月上旬発行予定）

テキスト代 7,350円（税込）（一社）日本鋼構造協会・（一財）日本建築防災協会共同発行

※日本建築防災協会の情報交流制度申込者は、テキスト1が7,920円（税込）、テキスト2が6,615円（税込）となりますので、申し込みの際に情報交流番号を記載して下さい。

※情報交流Bコース申込者は、申込者ご本人が受講する場合に限り、テキスト代が割引となります。

情報交流制度とは、建築防災に関する情報提供を図るため、月刊「建築防災」の送付を主な目的とした制度です。この制度の内容については <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/jyohokouryu/index.html> をご覧ください。

4. プログラム（予定）（講師等の都合により一部変更となる場合があります。）

＜第1日目＞

- (1) 開会挨拶(10:20~10:30)
- (2) 耐震診断指針(10:30~14:00) (昼食休憩12:00~13:00含む)
- (3) 耐震改修指針及び耐震改修施工マニュアル(14:10~16:10)

＜第2日目＞

- (4) 耐震診断指針の体育館等大スパン架構等への適用及び耐震診断例題(10:00~12:00)
- (5) 耐震診断例題(13:00~16:00)
- (6) 受講修了証交付 (16:00~)

講師予定（以下の講師予定者により会場を分担します。）

高梨 晃一	東京大学名誉教授	宇田川邦明	東京電機大学名誉教授
清家 剛	東京大学大学院准教授	山田 哲	東京工業大学建築物物理研究センター准教授
江口 享	横浜国立大学大学院准教授	向野 聡彦	(株)日建設計構造設計室室長
太田 勤	(株)堀江建築工学研究所取締役所長	松本 由香	横浜国立大学大学院准教授
伊山 潤	東京大学大学院准教授	岡田 健良	(有)アフェクト設計事務所所長

5. 受講申し込み方法

(1) インターネットによるお申し込みと、(2) 郵送によるお申し込みがあります。インターネットによるお申し込みの場合は振り込み手数料等がかかりません。郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

できるだけインターネットによるお申し込みにご協力下さいますようお願いいたします。

申し込み方法の詳細は、以下「8. 申し込み方法の詳細」に記載しております。

（ご注意）

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「8. (2) 郵送によるお申し込み」記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ずやインターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料（テキスト希望者はテキスト代を含む。）をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望して当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

6. 申込締め切り期日

開催1週間前。ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

7. 申込先・問合せ先

一般財団法人日本建築防災協会 鉄骨造講習会係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20虎ノ門YHKビル3F (Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455)

後援（予定）

国土交通省、日本建築行政会議、（一社）日本鋼構造協会、（一社）日本建築学会、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、（一社）日本建設業連合会、（公社）ロングライフビル推進協会、（一社）日本鉄鋼連盟、（一社）全国鉄構工業協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

開催地：都道府県、建築士会、建築士事務所協会、建築防災関係地域法人

8. 申込み方法の詳細（できるだけ（1）インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。）

（1）インターネットによるお申し込み（振込手数料等はかかりません。）

下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

【申込段階】

① 会場選択（参加申込フォーム画面）

ご希望の講習会の会場の **申込** ボタンを押して下さい



② 受講者情報入力（参加申込フォーム画面）

必要事項を入力後、支払方法を確認し、一番下の **確認画面へ** ボタンを押して下さい



③ 受講者情報確認（参加申込フォーム画面）

内容確認後、画面を印刷のうえ、一番下の **申込** ボタンを押して下さい。これで仮受付が終了します。次に **お支払い方法選択ページへ進む** ボタンを押して支払い方法の選択へ進んでください。



【支払い方法の選択】

④ お支払い方法の選択（三菱UFJ ファクター画面）

以下の何れかのお支払い方法を選択し、**次へ** ボタンを押して下さい

銀行支払の場合（※ペイジー対応のみ）

- 銀行 ATM（ペイジー対応 ATM）
- ゆうちょ銀行 ATM（ペイジー対応 ATM）
- インターネットバンキング（ペイジー取扱）

コンビニ支払の場合

- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート
- セイコーマート
- サークルKサンクス
- ミニストップ



⑤ お支払い方法の確認（三菱UFJ ファクター画面）

内容を確認の上、**お支払方法を確定する** ボタンを押して下さい。
すぐにお客様のメールアドレスへ「お支払方法確定」を電子メールにて送信いたします。次に選択した方法にてお支払いください。



【支払い】

⑥ 銀行又はコンビニで代金をお支払い下さい。

○銀行・ゆうちょ銀行支払の場合

ペイジーに対応している銀行ATM機にて、お客様番号等を入力すれば指定金額が画面に表示されますので、手続きに従って振り込み下さい。

○インターネットバンキングの場合（ペイジー取扱）

インターネットの口座のある方のみお支払いが出来ます。

○コンビニ支払の場合

選択したコンビニの窓口等でのみ、お支払いができます。



【手続き完了】

⑦ 受講票の発行（手続き完了報告）

期日までに入金を確認された方に、「受講票」を電子メールにて送信いたしますので、印刷して、当日ご持参ください。会場案内図は、ホームページよりプリントアウトして下さい。

※1 インターネットからお申込みいただく場合は、次頁の申込書のご送付は必要ありません。

※2 申し込み、支払方法のご選択をされても、受講料のお支払いが無い場合は、受講できません。

※3 お預かりした個人情報は、本講習会の受付、運営及び本会のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。申込受付等の一部の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。

※4 ATMでお支払いいただく時間帯によっては、「時間外手数料」をご負担いただくことがございますので、ご承知おきください。

このインターネットによるお申し込みについてのお問い合わせは以下へお願いします。

TEL. 042-628-9560（サンパートナーズ（株）講習会係）

(2) 郵送によるお申し込み (振込手数料はご負担下さい。)

以下の受講申込書 (1名につき1枚。コピー可) に記入し、①事前に受講料を下記の銀行振込口座へ振り込みした受領証のコピーを申込書所定の貼付欄に貼付し、②前記「7. 申込先・問合せ先」宛郵送してください。FAXにて、受講票及び会場案内図を送付いたします。

(銀行の受領証をもって領収証に代えさせていただきます。)

・銀行振込口座

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店 普通 5562631

ザイニホンケンチキボウサイョウカイ

一般財団法人日本建築防災協会

キリトリ

「耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針講習会」
受講申込書 (郵送によるお申し込み用)

※ インターネットによるお申し込みの場合は、この受講申込書は必要ありません。

※ ※ 「建築CPD」((公財) 建築技術教育普及センター) または「建築士会CPD」((公社) 日本建築士会連合会) に参加されている建築士の方には受講された建築士の方で、CPD制度に参加されている方は、自動的に本講習会のCPD単位が付与されますので、建築士番号を正確にご記入ください。

フリガナ				受講希望会場に○印を付けてください。		
受講者氏名				東京会場	高松会場	仙台会場
連絡先	自宅・勤務先 (何れかに○印を付けてください)			札幌会場	大阪会場	名古屋会場
				福岡会場	広島会場	
住所	〒 - 都・道 府・県					
勤務先名				勤務先部課名		
電話番号	- -		FAX番号 (必ず記入してください)		- -	
受講料及び テキスト代	受講料					¥21,000円
	テキスト1 (1か2の いずれかに○印、1 の場合は①か②の いずれかに○)	1. 購入する ①一般受講者				¥8,800円
		②情報交流制度申込者 (情報交流番号)				¥7,920円
	2. 購入しない (当日持参する)					
	テキスト2 (1か2の いずれかに○印、1 の場合は①か②の いずれかに○)	1. 購入する ①一般受講者				¥7,350円
		②情報交流制度申込者 (情報交流番号)				¥6,615円
2. 購入しない (当日持参する)						
合 計					円	

●建築士番号 1級 第 号
2級 () 都道府県() 第 号

銀行の振込受領証のコピー貼付欄

(剥離しないように、しっかりと貼付してください。)

お預かりした個人情報、本講習会の受付、運営及び本会のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。申込受付等の一部の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。